

第34回 日本交通医学工学研究会 学術総会のご案内



拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃は当研究会の活動に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当研究会では例年開催しております学術総会を来る9月15日(月・祝日)、第34回日本交通医学工学研究会学術総会として、名古屋大学東山キャンパス内の野依記念学術交流館にて開催いたしますので、ご出席いただきたく、ご案内申し上げます。

本研究会は、1992年から交通災害の原因を医学・工学・損害保険の面から検討するための研究会として多くの方々にご賛同を頂き活動しております。特に、本年の学術総会は研究会の活動のプレゼンスをこれまで以上に高めるため、より多くの方々にご参加いただきたく、ご案内のチャンネルを拡大し、新規でご参加いただける方々には特典(お申し込み・手続きのご案内欄を参照ください)も設けておりますので現在非会員の方々のご参加をお待ちしております。

敬 具

主 題： 超高齢社会における交通安全
会 期： 令和7年9月15日(月・祝) 10:00~17:50
会 長： 本会理事 近藤 浩(株式会社デンソー 上席執行幹部)
会 場： 名古屋大学 東山キャンパス 野依記念学術交流館
〒464-8601 名古屋市千種区不老町【HP】<http://www.nagoya-u.ac.jp/>
後 援： 公益社団法人 日本医師会 公益社団法人 愛知県医師会
公益社団法人 自動車技術会 一般社団法人 日本機械学会
協 賛： 公益社団法人 自動車技術会中部支部

《交通アクセス》

キャンパス内での駐車は有料(1時間700円 台数に限りあり)、公共交通機関をご利用下さい。

《昼食について》

当日は祝日のため、学内の食堂および売店をご利用できません。

会場の野依記念学術交流会内には飲み物等の自販機の設置はございませんのでご注意ください。

昼食(仮1,300円:お茶付き)は事前予約により当研究会にて準備させていただきます、必要な方は事前予約をお願いします。なお、当日のお申込み、準備はできませんのでご了承ください。(ご希望の方は、学術総会費と共に振込みをお願いします)

◆お申し込み・手続きのご案内

本学術総会は混雑も予想されるため、事前の参加予約制とさせていただきます。学術総会へご参加を希望される方は以下の要領で申込手続きをお願いします。

初回ご参加の方は、本学術総会案内を知り得た媒体名(自動車技術会中部支部、日本機械学会東海支部等)、当研究会会員の紹介または推薦された方の所属、氏名をご記入ください。

上記に該当する方は学術総会参加に際し、学術総会費(参加費無料、会員資格を得るための費用6,000円)、必要に応じ昼食代1,300円でご参加いただけます。

氏名、所属組織名、TEL(携帯可)、E-MAILアドレス、初回ご参加の方は本学術総会を知り得た媒体名、あるいは紹介者の所属組織と氏名をご記入の上、E-MAILまたはFAXにて下記宛に申してください。(書式は自由です)

お申し込みの方には、後日、抄録集と振込案内用紙をお送り致します。なお、当日のキャンセルはお受けいたしかねますのでご容赦ください。ご都合によりお申し込み後キャンセルの場合、9月5日(金)までに研究会まで電話連絡をお願いします。

学術総会参加の皆様には特典として当研究会ホームページ「Members」に掲載の学術講演集、研究会会報(JATME NEWS)が閲覧できます。また、会員相互の交通安全に関する情報交換、医学・工学・損害保険などに関する意見交換ができます。

締切日：一般2025年8月29日(金) 賛助会社会員同年8月1日(金)

費用：学術総会費12,000円(正会員年会費6,000円、参加費6,000円)・昼食代1,300円

注)初回ご参加の方については、前記の通り参加費無料の減免措置がございます。

・お申し込み手続き後の費用お振込みは9月5日(金)までお願いさせていただきます。

申込先 〒460-0008 名古屋市中区栄1-7-20-5B 日本交通医学工学研究会

TEL: 052-222-4811

FAX: 052-222-4812

E-MAIL: info@jatme.jp

【HP】<https://www.jatme.jp>

第34回 日本交通医学工学研究会 学術総会のプログラム

主 題：超高齢社会における交通安全
会 期：令和7年9月15日（月・祝）10:00～17:50
会 長：本会理事 近藤 浩（株式会社デンソー 上席執行幹部）
会 場：名古屋大学 東山キャンパス 野依記念学術交流館
〒464-8601 名古屋市千種区不老町【HP】<http://www.nagoya-u.ac.jp/>

- ◆開会・挨拶 (10:00～10:20)
- ◆シンポジウムA：超高齢社会における交通安全の課題と取組み (10:20～12:05)
 - A-1 認知機能（視覚・判断力）の衰えが運転に与える影響 (35分)
井上 愛子 国立大学法人 東海国立大学機構 名古屋大学
未来社会創造機構 特任講師
 - A-2 高齢ドライバーの運転技能向上に向けた取り組みについて (35分)
松田 総一郎 国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター
研究所 老年学・社会科学研究センター 予防老年学研究部
特任研究員
 - A-3 安全・安心な高速道路空間の確保に向けて (35分)
～高速道路における逆走の発生状況とその対策～
谷野 知伸 中日本高速道路株式会社 保全企画本部 交通課 課長
- ◆パネルディスカッションA (12:05～12:30)
- ◆休憩 (12:30～13:30)
- ◆第34回 定期総会 (13:30～14:00)
- ◆特別報告 愛知県における高齢者の交通死亡事故実態と抑止対策 (14:00～14:30)
武田 謙次 愛知県警察本部交通部交通総務課 課長補佐
- ◆特別講演 高齢者における脳と安全運転 (14:30～15:20)
～交通脳DBから見えてきた安全情報学～
朴 啓彰 高知検診クリニック 脳ドックセンター センター長
ATR(国際電気通信基礎技術研究所) 研究員
- ◆コーヒープレイク (15:20～15:35)
- ◆シンポジウムB：自動車の新技術への期待と取組み (15:35～17:20)
 - B-1 認知症新時代における軽度認知障害(MCI)～自動車運転に与える影響～ (35分)
岩田 邦幸 名古屋大学医学部附属病院
精神科・親と子どもの心療科 助教
 - B-2 高齢者および身体的制約を有するドライバーのための個人適合型運転支援システム (35分)
長坂 大輔 株式会社 J-QuAD DYNAMICS 統合アプリ開発室 主任
 - B-3 パーチャル人体モデルを用いた高齢運転者の受傷メカニズム解明 (35分)
岩本 正実 株式会社豊田中央研究所 ヒューマンサイエンス研究領域
リーディングリサーチャー
- ◆パネルディスカッションB (17:20～17:45)
- ◆閉会 (17:45～17:50)

The 34th Scientific Meeting Program

The Japan Association of Traffic Medicine & Engineering

Main Theme : Traffic Safety in a Super-Aged Society

Date : September 15,2025(Mon) From 10:00 to 17:50

President : Hiroshi Kondo(DENSO. Co. Ltd.)

Venue : Noyori Conference Hall in Nagoya University Higashiyama campus

〒464-8601 Furo-cho, Chikusa-ku, Nagoya, Aichi 【HP】 <https://www.nagoya-u.ac.jp>

- 10:00~10:20 ◆ Opening
- 10:20~12:05 ◆ Symposium A : Challenges and Initiatives for Traffic Safety in a Super-Aged Society
- [A-1] The Impact of Decline in Cognitive Function
 (Visual Perception and Judgement)on Driving
 Aiko Inoue / Tokai National Higher Education and Research System
 Nagoya University
- [A-2] Efforts to improve the driving skills of older drivers
 Soichiro Matsuda / National Center for Geriatrics and Gerontology
- [A-3] Aimed at securing a safe and stress-free drive on the expressways
 ~Latest statistics of the occurrence of wrong-way driving and our
 countermeasures~
 Tomonobu Tanino / Central Nippon Expressway Company Limited
- 12:05~12:30 ◆ Panel Discussion A
- 12:30~13:30 ◆ Lunch Break
- 13:30~14:00 ◆ General meeting
- 14:00~14:30 ◆ Special Report
 The state of the elderly-involved traffic accident resulting in death and
 prevention measures in Aichi Prefecture
 Kenji Takeda / Aichi Prefectural Police
- 14:30~15:20 ◆ Special Lecture
 Brain and safe driving of the elderly
 ~Safety informatics based on Traffic-Brain DB~
 Kaechang Park / Kochi Kenshin Clinic Brain Health Checkups
- 15:20~15:35 ◆ Coffee Break
- 15:35~17:20 ◆ Symposium B : Expectations and Initiatives for New Automotive Technologies
- [B-1] Mild Cognitive Impairment (MCI) in the New Era of Dementia Treatment
 ~Its Impact on Driving~
 Kuniyuki Iwata / Nagoya University Hospital
- [B-2] Personalized Driving Assistance Systems for Older and Physically
 Limited Drivers
 Daisuke Nagasaka / J-QuAD DYNAMICS Inc.
- [B-3] Injury mechanism elucidation of elderly drivers using virtual human model
 Masami Iwamoto / Toyota Central R&D Labs.,Inc.
- 17:20~17:45 ◆ Panel Discussion B
- 17:45~17:50 ◆ Closing

会場案内図

地下鉄名城線「名古屋大学」下車 ②番出口

